



県内各地の梅林で、梅が見ごろを迎えている。県南部では今が満開、山間部ではこれから本格的に咲きそろそろ時期で、訪れた人々はおれんな花に見入っている。

阿南市長生町の県内最大の明谷梅林では、約4分咲に淡いピンクの花びらが美しい「鶯宿梅」や、白い花びらが特徴の「南高梅」など3種類、約4000本が咲き誇る。明谷梅林保勝会（神元博美会長）が管理、会員が剪定したり、肥料を施したりして花を守っている。

# 梅みごろ

阿南・明谷  
吉野川・美郷

旅行で訪れた高知県安芸市の会社員溝渕千佳さん(25)は「風が吹くとまだ寒い、春を感じる」ことが出来ました」と話していた。

吉野川市美郷では、五分咲き。冬の冷え込みが厳しかったため、例年より開花が1週間から10日ほど遅れている。高所にある中古井地区では、小梅が真っ白な花を咲かせており、愛媛県四国中央市、無職吉田昭一さん(83)は「趣があつてきれいですね」と見入っていた。



これから見ごろを迎える花（吉野川市美郷で）